

【令和6年度】業務継続計画(BCP)

BCP作成支援に関する研修

F B 2024-1/1業務継続計画(BCP)とは何か

ユーザフルネーム	日付	理解度報告	ご意見など足跡を残してください。
土門 弘治	2025年 03月 9日(日曜日) 14:49	概ね理解できた	今回の研修を通じて、BCPの重要性を再認識しました。特に、計画の策定だけではなく、その実行や訓練が不可欠であることを理解できた。
安田 愛子	2025年 03月 10日(月曜日) 14:35	概ね理解できた	業務がスムーズに回るよう日々の確認が大切だと改めて思いました。
阿部 美穂	2025年 03月 10日(月曜日) 14:33	概ね理解できた	いつでも対応出来るように平常時に柔軟な計画と定期的な見直しを行う。事業の中断を防止し、迅速な復旧を図れるよう重要業務に優先して取り組めるようにBCPを作成する。

F B 2024-1/1作成のポイント – 共通事項 –

ユーザフルネーム	日付	理解度報告	ご意見など足跡を残してください。
土門 弘治	2025年 03月 9日(日曜日) 14:51	概ね理解できた	BCPが実際の事例でどれほど重要であるかを実感でき、積極的に取り組み計画の実行に移したい。
安田 愛子	2025年 03月 10日(月曜日) 15:01	概ね理解できた	BCP作成して満足ではなく、定期的に見直しと周知が大切です。職員間でチェックしたいと思います。
阿部 美穂	2025年 03月 10日(月曜日) 14:47	概ね理解できた	可能な限り通常通りのサービス提供を行うことを念頭に、職員の出勤状況に応じて対応できるよう、業務の優先順位を整理しておく事が課題である。

F B 2024-1/1作成のポイント – 入所・入居系 –

ユーザフルネーム	日付	理解度報告	ご意見など足跡を残してください。
----------	----	-------	------------------

土門 弘治	2025年 03月 9日 (日曜日) 14:53	概ね理解できた	入所・入居系施設における主なリスクは、自然災害や火災、パンデミックです。特に、施設利用者は高齢者や障がい者であり、緊急時の対応には特別な配慮が必要です。施設の老朽化や設備の問題も重要なリスク要因と気づかされた。
安田 愛子	2025年 03月 13日 (木曜日) 15:24	概ね理解できた	感染防止のために、事前に計画をきちんと立て情報共有しておかなければいけない。感染力の強いコロナ、インフルエンザ等は、特に注意が必要。日々の消毒やマスクの準備、児童の体調チェックも家庭と連携してしっかり行うべき。
阿部 美穂	2025年 03月 14日 (金曜日) 15:29	概ね理解できた	入所施設に関しては受け入れの際の体調チェックが重要である。

F B 2024-1/1作成のポイント－通所系－

ユーザーネーム	日付	理解度報告	ご意見など足跡を残してください。
土門 弘治	2025年 03月 9日 (日曜日) 14:59	概ね理解できた	業務継続計画（BCP）の重要性と、特に通所系の福祉事業における役割について深く理解することが出来た。通所事業では、利用者の安全を最優先に考え、災害時でも事業の継続性を確保することが求められ、BCPの策定において、以下の3つのポイントを特に重視すべきだと感じました。・災害時の利用者の安全確保 ・スタッフの対応力強化 ・設備や通信の復旧
安田 愛子	2025年 03月 14日 (金曜日) 12:49	概ね理解できた	感染症が広まらないように、普段から消毒を行い、マスクなど備蓄準備、感染者が出たときには、個人情報に気をつけ、情報発信し、感染が拡大しないように努める。
阿部 美穂	2025年 03月 14日 (金曜日) 15:14	概ね理解できた	保健所と連携し、保健所の指示に適切に対応できるよう予め状況を理解しておく必要がある。

F B 2024-1/1作成のポイント－訪問系－

ユーザーネーム	日付	理解度報告	ご意見など足跡を残してください。

土門 弘治	2025年 03月 9日 (日曜日) 15:00	概ね理解できた	訪問系サービスの特有の課題とし、交通手段の混乱や、在宅支援が必要な利用者への対応においては、迅速な情報伝達とスタッフの確保が求められるのではないかと思います。
安田 愛子	2025年 03月 14日(金曜日) 12:56	概ね理解できた	感染者が出た場合は、その人の動き（関わった人や場所）を速やかに特定し、農耕接触者の対応にも回る。また、職員が感染した場合はシフトを変え負担になる職員も出てくるため、重労働にならないシフトを速やかに組みなおす必要がある。
阿部 美穂	2025年 03月 14日(金曜日) 15:12	概ね理解できた	感染疑い者を早期に把握できるよう、日頃から利用者や職員の体調管理を行い 障がい特性により体調の変化を自発的に伝えることが難しい場合も想定されるため、情報共有が重要である。

F B 2024-1/1BCPを現場で活用するポイント

ユーザフルネーム	日付	理解度報告	ご意見など足跡を残してください。
土門 弘治	2025年 03月 9日(日曜日) 15:05	概ね理解できた	BCPは、単なる計画に留まらず、現場での実践を通じて初めて効果を発揮する。施設が有事に強い体制を整えるためには、定期的な訓練や情報の更新を欠かさず行い、全員がその重要性を理解し、実行できるような体制を整えることが求められる。実際に起きては欲しくないが、計画、実行、評価、改善こそが要になる。
安田 愛子	2025年 03月 14日(金曜日) 13:07	概ね理解できた	BCPを作成していても、実際の現場では、職員不足、クラスターになることもあります。常に意識を高め行動しないとイケませんが、職員間で気づいたことを、BCPにどんどん反映していくのも大切と感じました。
阿部 美穂	2025年 03月 14日(金曜日) 15:09	概ね理解できた	施設内で感染症が発生した場合でも職員と児童の安全を確保しながら、必要なサービス・業務に優先順位を構築する